

事業実績書

令和5年5月25日

団 体 名 スローライフ・フォーラム in 綾部実行委員会

事業の目的 (何のために行う事業なのか など、事業の趣旨や目的を記 入してください。)	田園回帰志向が高まる中、豊かな自然・歴史・伝統・文化な ど地域の魅力を再発見するため、あらためてゆったりとしたラ イフスタイルを楽しむスローライフについて考える「スローラ イフ・フォーラム in 綾部」を開催する。
事業の名称	スローライフ・フォーラム in 綾部開催事業費
事業費 (市補助金)	2,650,000円 (800,000円)
補助金の使途 (団体活動のどんな事業経費 に補助金が充当されるか記入 してください。)	「スローライフ・フォーラム in 綾部」開催に要する経費
事業実施期日	令和5年4月1日～ 令和5年5月25日
事業実施場所	綾部市内
事業の概要 (事業の実施方法、内容につ いて記入してください。)	<p>○令和5年5月20日(土)</p> <p>【市内見学】午後1時～4時30分 参加人数：56名 内 容：水源の里・老富のシャガ群生地をはじめ、グンゼ記念館、 バラ園等を見学</p> <p>【交流会】午後6時～8時30分 参加人数：68名 内容：スローライフ学会と地元参加者による交流会</p> <p>○令和5年5月21日(日)午前9時30分～4時</p> <p>【分科会】午前9時30分～ 会場：中央公民館 内容：分科会の開催</p> <p>第1分科会 テーマ「食と農を大切に」 参加人数：32名 アドバイザー：塩見直紀(半農半X研究所代表) アドバイザー・進行：野口智子 (スローライフ・ジャパン副理事長)</p>

	<p>第2分科会 テーマ「小さい力を活かす」 参加人数：27名 アドバイザー：小田切徳美（明治大学教授） アドバイザー・進行：斉藤睦（地域総合研究所所長）</p> <p>第3分科会 テーマ「多様に生きる」 参加人数：24名 アドバイザー：筒井一伸（鳥取大学教授） アドバイザー・進行：坪井ゆづる（朝日新聞論説委員）</p> <p>【オープニングセレモニー】午後1時～ 会場：京都府中丹文化会館 内容：和太鼓演奏（あやべ太鼓保存会）、 開会あいさつ（市長・知事）</p> <p>【基調講演】午後1時20分～2時10分 入場者数：480名 会場：京都府中丹文化会館 内容：「人間賛歌」 講師：神野直彦 （東京大学名誉教授・スローライフ学会会長）</p> <p>【パネルディスカッション】午後2時35分～4時 会場：京都府中丹文化会館 内容：「あらためてスローライフを！」 コーディネーター：増田寛也（スローライフ学会会長） パネリスト：西脇隆俊（京都府知事） 山崎善也（綾部市長） 小田切徳美（明治大学教授） 神野直彦（スローライフ学会学長） 中村桂子（スローライフ学会副会長）</p>
<p>補助金の効果（成果） （計画書では期待できる効果を、実績書では得られた成果を記入してください。）</p>	<p>府内外の参加者を取り込むことにより関係人口・交流人口の創出が期待できた。また、田舎暮らしやスローライフ志向が高まることで、将来に渡り持続可能な地域コミュニティを形成する起爆剤となり、更には過疎地域の維持・発展つながることが期待できた。</p>

収支計算書

令和5年5月25日

団 体 名 スローライフ・フォーラム in 綾部実行委員会

(単位 円)

収入の部	区 分	予算額	収入済額	明 細
	市補助金	800,000	800,000	団体事業費補助金
府助成金	800,000	800,000	MICE 助成金	
協賛金	2,000,000	1,050,000	3社	
合 計	3,600,000	2,650,000		
支出の部	区 分	予算額	支出済額	明 細
	分科会			
講師謝金	600,000	600,000	講師謝礼	
旅費	300,000	300,000	講師旅費	
フォーラム				
講師謝金	630,000	500,000	講師謝礼	
司会料		33,000		
その他謝礼			110,000	太鼓、染織作家、バラ会、視察
旅費	150,000	150,000	講師等旅費	
手話通訳	14,400	0		
要約筆記	19,200	24,000	3人×5時間×1,600円	
広告・宣伝				
印刷費	450,000	227,000	チラシ、プログラム、看板	
企画・運営等		0		
企画費	550,000	50,000	報告書作成	
使賃	432,000	237,208	会場料、バス借上	
雑費	454,400	410,000	学会スタッフ旅費等	
	0	8,792	消耗品費・手数料等	
合 計	3,600,000	2,650,000		
差 引	0	0		